みんなの「生きる」を
社会福祉法人

第124号

慈光

社会福祉法人遠州仏教積善会
救護施設　慈照園
静岡県浜松市中区鴨江 3-4-3
ＴＥＬ　053-452-3069
ＦＡＸ　053-452-3074
ＵＲＬ　http://jishoen.jp

創立 110 周年

先人の教えを胸に新しい時代へ ～故左右田丈夫前会長前園長を偲んで～

慈照園長　左右田雅子

日頃より、社会福祉法人遠州仏教積善会および救護施設慈照園の運営につきまして、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

当法人の創立１１０周年を迎える今年、去る１月２５日に、当法人前理事長、慈照園前園長でありました左右田丈夫（享年９２歳）が逝去しました。

故人は、半世紀にわたり、延べ７００人余りの利用者さんに真摯に向き合い、更生施設「浜松市立慈照園」の時代から救護施設への種別変更、園舎建て替え、１００周年記念事業などを進めました。民生委員や保護司も永年務め、地域福祉にも尽力しました。生きづらさを抱える人たちに寄り添い、仏の教えをもって光明を灯すことを実践した人生でした。

ここに、故人に代わり皆様方のご厚誼に深謝申し上げるとともに、謹んでご冥福をお祈りします。私たちは、１１０年の歴史を紡いだ先人たちの在りし日を想い、情熱を引き継いで、より良い法人施設を目指して努力してまいります。

昨年度は、慈照園園舎の第１期増改築工事に取り掛かり、今年５月に完工しました。地域移行のための居宅訓練ができ感染対策にも対応できる居室２室の整備、増員している介護職員室の移転拡張、福祉避難所となる地域交流室トイレの改修、災害・感染対策備蓄品の倉庫整備等、リスクに対応することができました。今年度は、第２期工事として、居室、トイレ、医務室、静養室など増改築を計画しています。工事の際には、近隣の皆様にもご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

居宅訓練用ミニキッチン

居宅訓練室

ウイズコロナの３回目の夏、当園におきましても、感染予防に留意しつつ状況に応じた日課行事の実施をしています。

慈照園は、就労や地域移行などの自立への希望や目標に向かって生き生きと輝けるよう、自立更生を支援する施設を目指し、地域の皆さまにも安心してご利用いただける施設となるよう努めますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

浜松市内の遊技場清掃業務に従事しているSさんです。駐車場内の清掃を行っています。週5日、バスを使って通勤しています。

大変なところは、雨でもカッパを着て動くことだそうです。最初の頃は、ジョブコーチの支援をうけながらの作業でしたが、今では、一人で動けるようになりました。

体力勝負なので、水分を毎日多めに持参をしたり、プロテインで栄養補給をして、体調管理に気をつけています。

6名の方が、外勤就労に取り組んでいます。

湖西市内の「就労継続支援A型事業所」に採用が決まった渡邊さんです。

主に、きくらげや農産物の製造を行っています。

就労の決め手は、「体の立ち上がり、しゃがみこむ体勢ができないので、いかに楽な姿勢で仕事ができるか。」がポイントだったようです。

慈照園に入所したばかりの頃は、病気の後遺症により、歩行や栄養状態も悪く、生活への支障もみられましたが、積極的にリハビリに取り組む姿勢がみられ、慈照園退所にもつながりました。渡邊さん持ち前のキャラと根性で、自立生活の再スタートがきれました。

浜松市内のホテル清掃業務に従事している、KさんとOさんです。

華やかな環境とは裏腹に、重労働でノルマもあるため、気をつかう仕事です。

裏方の仕事を立派にこなしているお二人です。

瑞生寺の草取りや、窓ふきなど、清掃業務に従事している3名です。

週1日、短時間から体を慣らしています。

外勤就労に向けて、ハローワークへの同行、履歴書の書き方、バスの乗り方などの社会技能の習得について、職員が支援しています。

浜松祭り
凧あげ見学

遠州灘防潮堤
見学・ウォーキング

慈　照　園　　日々の暮らし

クリーン作戦

ランチバイキング

写真・氏名は本人の同意の上掲載しています。

こだま

All In KA／オール･イン･ケーエー
ごっつあん
aik.hamamatsu@gmail.com

「窃盗症の自助グループを」

私たちは窃盗症の問題で苦しんでいる方の為に、市内で All In KA／オール･イン･ケーエーというクレプトマニアクス アノニマスというミーティング会場を開いています。
参加のルールは、万引きなしの生き方をしたい意思があればどんな方でも参加は自由です。
窃盗の問題で苦しんでいる方は男女問わず、参加出来ますのでご連絡下さい。
回に参加されたことや、話されたことについても我々は持ち出さずに秘密にしておりますので安心して参加して下さい。ここには同じ問題で苦しんできた仲間達がいますので、問題について分かち合いが出来ます。
今日一日、万引きのない一日を過ごしています。
私たちは KA(クレプトマニアクス アノニマス)と出会い、万引きなしの生き方を実践していけるようになりました。
私たちが受け取った恩恵を、未だ窃盗症で苦しんでいる仲間に知ってもらうためにも会場を開けておりますので、安心して参加してくださることを願っております。

～お世話になっています～

ヨーガクラブ　山内亜紀子 様
アニマルセラピー　(N)日本アニマルセラピー協会 浜松支部

～ありがとう～

柏餅 美崎屋 様　麦茶　匿名
書籍 平野正樹 様　野菜の苗　匿名
寄付金　匿名

苦情解決状況　令和4年1月～令和4年6月

	所属	内　容	てんまつ
男性	利用者	自立施設での生活に変わり、本人が前向きな気持ちを持てるよう生活相談会を受けることとなった。	生活相談会にて話を聴いていただいた。園での生活のこと、園内での対人関係や今後の生活について傾聴、また助言をいただいた。
男性	利用者	苦情受付担当者より、最近の行動より、落ち着いた生活が送れるよう生活相談会を勧め受けることとなった。	生活相談会で第三者委員に話を聴いていただいた。家族のこと、就労時のこと、経験のあるスポーツでは、委員も経験者で、本人もよく話すことができた。
女性	利用者	薬と体調についての相談があるとのことで、話を聴いてもらうよう、生活相談会を受けることとなった。	生活相談会にて第三者委員に相談をした。体調や薬のことについて説明を受けた。また、メンタルトレーニングについて紹介され、悩みを持った時の対応について助言された。
男性	利用者	苦情受付担当者より、最近の行動より、自分自身を見つめなおす機会と精神的な安定に繋げるよう生活相談会を受けることとなった。	生活相談会で、福祉の専門家に話を聴いていただいた。現時点での困りごとを中心に、聴いていただいた。また、生活を安定させることについての助言をいただいた。
男性	利用者	職員の対応について苦情が上がった。事前に担当職員が聞き取りされた。	苦情受付担当者が、内容のまとめを、苦情解決責任者へ渡し説明した。該当職員に対して、苦情解決責任者が面談し、指導した。今後も、該当職員の言動行動を注視していく。また、全体で利用者への支援について、虐待防止の観点からも研修を実施し、理解、改善に務める。
男性	利用者	本人の希望により、生活相談会を受けることとなった。	生活相談会で、第三者委員に話を聴いていただいた。以前にも相談しているため、気楽に話された。若い時の話もされた。希望についても聴いていただきいろいろと話すことができた。

6／25 現在　苦情：1件、生活について：5件（5件解決）